

みんなの医療

謹賀新年



長野中央病院
南長池診療所
稲里生協クリニック
老人保健施設ふるさと
徳間デイサービスたんぼぼ
三本柳デイサービスミント
戸倉デイサービスゆいっこ
グループホーム栗田ゆうゆう

長野中央介護センターつるが
在宅総合ステーションながの
(ケアマネジャー・訪問介護)
訪問看護ステーションながの
つるがりハビリセンター
ショートステイつるが
高齢者住宅つるがの風

つなぐ！平和への思い



青年職員が戦争体験を聞きとり



松本さんの話に耳を傾ける
西澤さん(右)と岩須さん



思いを込めて語ってくれた松本さん

長野県民医連の青年職員たちでつくる「青年ジャンボリー実行委員会」が、身近にいる組合員、患者、利用者さんたちから

戦争体験を聞きとり、発表し合う学習会を企画しました。
長野医療生協からは看護師の西澤明美さん、作業療法士の岩須哲弥さんの2人が、川中島支部組合員の松本茂さんにお話を聞きました。

松本さんは1929年、小川村で生まれました。15歳から終戦まで東京にあった中島飛行機製作所に勤めていました。中島飛行機製作所はゼロ戦な

松本さんのお話から、戦争で国民が餓えたり、野球用語さえ英語が禁止される中でも戦争に関わる軍需工場などは特別扱いされていたということを知りました。また、大本営発表では詳しい戦況は報道されていませんでしたが、物資や部品が不足してきたこと、アメリカの技術に比べ日本が遅れていること、飛行場から飛行機がどんどん

どを作っていた東洋最大の航空機メーカーでした。当時、世間では英語は敵性語ということで使用が禁止されていましたが、中島飛行機製作所では技術的なことや部品の名前などの英語が飛び交っていて、驚いたそうです。さらに、一般の会社や工場と違って食事などの待遇はよかったそうです。しかし、写真が趣味だった松本さんが飛行機の写真を撮って故郷の小川村に送ろうとしたことでスパイ容疑をかけられ、拘留されました。



青年ジャンボリーの学習会で発表

減っていくことで松本さんたちもうすうす日本が敗けるのではないかと思っていたそうです。
遠い記憶を思い出しながら、とつとつと語ってくれた松本さん。話を聞き逃さないように真剣に耳を傾ける青年たちの姿が印象的でした。「戦争は二度としてはならない」「若者を戦場に送ってはならない」という戦争体験を語ってくれたみなさんの思いをしっかりと受け止め、戦



全県から集まった青年職員が聞きとりを交流

争体験を風化させないように、自分たちの世代が語り継いでいかななくてはと決意を新たにしました。

「みんなの医療」編集委員会では、戦争体験を募集しています。語り継いでおこなうには皆さんの思いをお寄せください。また、50回分を『組合員さんが語る 平和のための私の戦争体験』にまとめてあります。ぜひ班会などで活用してください。

(取材・構成) 編集委員会

新年のご挨拶

健康をつくり、
平和をつくるために
力をあわせよう



長野医療生協
理事長
花岡 邦明

明けましておめでとうござい
ます。

今年の春に新しく、「グループホ
ーム南長池れんげそう」がオープン
します。この施設は、認知症になっ
ても地域で暮らし続けることを支
援するとともに、認知症に対する悩
みや不安に 대응する地域の相談拠点
としての役割もめざしています。こ
れからますます、認知症や介護に対
する地域の要望は大きくなること
と思います。共に支え合う地域づく
りで医療生協が果たすべき役割を
みんなで考えていこうではありません
せんか。

昨年は、戦後始めて自衛隊が武
器を携えて外国に派遣されました。
平和であってこそ一人ひとりの権
利が守られます。再び戦争への道を
あゆむことは決して許されません。
さらに医療や介護などの社会保障
が削られ、国民への痛みの押しつけ
もすすめられようとしています。

厳しい中ですが、共に健康をつく
り、平和をつくるために、がんばっ
てよい年にしようではありません
か。

新年のご挨拶



長野中央病院
院長
山本 博昭

明けましておめでとうござ
いいます。

夏が長く冬の訪れが早く、
ことのほか秋が短かった昨
年でしたが美しい紅葉を楽
しめた方も多かったと思っ
ます。中東からの移民問題、
米国大統領選挙、南スーダ
ンへの駆けつけ警護問題な
ど平和に関連した問題も多
い年でありました。当院は、
第9期増改築の遺産であつ
た赤字もほぼ解消されて経
営的には明るい年でした。
一方産科の休止や午後の一
般外来休止など、医師体制
の困難に端を発した過去に
経験のない診療縮小をせざる
をえない状況も発生しま
した。

本年は緩和ケア病棟の立
ち上げを予定しており、そ
のほか新たな創造を模索し
ていく年になると思います。
組合員の皆様のよきパート
ナーとして追求したいと考
えています。これまで以上の
御支援をお願いいたします。

